



小学部

ガウディア教室 算数・国語
小6英語

立志塾小学部【小1▶小6】2016冬期講習会

ガウディア 算数・国語 実力アップの冬。

▶冬の算数・国語は受講単元が選べる!



06 文章題・図形なら ガウディア算数!

▶苦手単元を次年度まで持ちこさない!

冬が近づき、小学校で習っている現学年の内容も終盤に入りつつあります。年を越すと、あっという間に新学年となりますが、この冬休みは新学年に向けた準備をすることをお勧めします。しかし、新学年の準備と言っても、ここでは予習という意味ではなく、現学年まで修了した単元について、苦手単元を解消するという事です。

どの学年においても新学年の単元は、現学年の内容と繋がりがあります。ですから、特に小学生時は得意な科目・単元をつくることも大事ですが、苦手をなくすことをこの冬は第一優先にして取り組みましょう。



ガウディアは日能研関東^{※1}と河合塾グループ^{※2}の共同出資会社です

※1 日能研関東は、(株)日能研、(株)日能研関東、(株)日能研東海、(株)日能研関西、(株)日能研九州の5社からなる日能研グループの1社です
※2 株式会社KJホールディングス

たとえば、大手学習教室では計算問題から学習がスタートし、長期間繰り返していきま。しかしガウディアでは、いきなり計算問題には取り組みません。数をこなすだけの「パターン学習」では、意味を理解する過程が不足し、本当の力がつかないからです。たとえば文章題では、文章だけではどう考えてよいかわかりにくい問題に対して、図を利用することで状況を整理し解法をイメージできるようにする力を身につけられる。このようにガウディアには、「できる」仕組みと仕掛けがしっかりとあります。

文章を読んで、「だれがどうしたのか」を理解することは、小学校低学年の子どもにとっては意外に難しいものです。ガウディアでは、文の構造(主語、述語、修飾語など)を学習し、一文→短文→長文と、徐々に文章量を増やし、場面ごとの要点をおさえていくことで、読解力を身につけます。

07 文章読解なら ガウディア国語!

▶今冬は文法・説明文に挑戦!!

国語でみなさんが苦手とするものとして、「読解」をよく耳にします。その中でも、説明文や論説文については、出題内容についての「背景知識」・「語彙力」が乏しいため、解答するのが難しくなってしまうことが多々あります。さらに、普段の生活の中で物語や小説などは、図書館で本を借りて読んだりする機会もあると思いますが、説明文

などにふれる機会はなかなかないのが現状だと思います。そこで、この冬は説明文にふれ、読解力をつけてみるのもいかがでしょうか。説明文は物語に比べ読み解くのが難しいので、国語が得意でなければ、前学年の内容から挑戦することをお勧めします。



▲教材と先生による個別の指導で実力アップ。丁寧な指導が受けられます。

CHECK!

次の単元で苦手のままにしているものはありませんか?

小学部ガウディア教室の東端です。冬休みに向けて、今の苦手な内容や、不安などお気軽にご相談ください。ご希望をお聞きしながら最適な受講教科・単元をご提案します。

- 【算数】
- ・時計のよみ方、時間の単位(2年)
 - ・三角形と四角形(2年)
 - ・円と球(3年)
 - ・あまりのあるわり算(3年)
 - ・かい数(4年)
 - ・直線と角(4年)
 - ・面積(4年)

- 【国語】
- ・いろいろな四角形の面積(5年)
 - ・割合(5年)
 - ・単位量あたりの大きさ(5年)
 - ・体積(5年)
 - ・文字と式(6年)
 - ・円の面積(6年)
 - ・速さ(6年)

- ・文法「文のかたち」(1年)
- ・説明文「何が、どうした」(1年)
- ・文法「主語と述語の文」(2年)
- ・説明文「何が、どうなる」(2年)
- ・文法「修飾語」(3年)
- ・説明文「書かれてある内容」(3年)
- ・文法「接続語」(4年)
- ・説明文「段落ごとの内容」(4年)
- ・文法「名詞・動詞・形容詞」(5年)
- ・説明文「文章の要旨」(5年)
- ・文法「文と文節、単語」(6年)
- ・説明文「指示語・接続語に着目する」(6年)



2016▶2017



冬期講習会

対象校舎／可児校・美濃加茂校



- 小1~6生 ガウディア 冬期短期講座「算数・国語」【1講座3回】
- 開講日程 可児校 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)・1/5(木)・6(金)
美濃加茂校 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)・1/5(木)・6(金)
- 開講時間 10:30~11:30
- 受講料 算数 6,000円 / 国語 7,500円(税別)
- ※上記短期講座の受講希望日を選択していただきます。(1講座3回)
1講座3回で1教科指導となります。複数教科受講希望の場合は、受講希望教科数と同じ数の講座数(回数)を選択して下さい。
- 中1・2生 冬期講習会【8日間】可児校・美濃加茂校
- 開講日程 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)・29(木)・1/4(水)・5(木)・6(金)
- 開講時間 4教科コース 17:00~19:00 ※2教科コース・1教科コースについてはお問い合わせください。
- 受講料 4教科コース [英数理社] 16,000円 + テキスト代 4,000円(税別)
- 中3生 冬期講習会【8日間】可児校・美濃加茂校
- 開講日程 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)・29(木)・1/4(水)・5(木)・6(金)
- 開講時間 5教科コース 12:00~15:30 + 個別演習 15:30~16:30
※3教科コースについてはお問い合わせください。
- 受講料 5教科コース [英数国理社] 20,000円 + テキスト代 5,000円(税別)
- 高1生 全国模試対策講座「英語」「数学」可児校・美濃加茂校
- 開講日程 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)・29(木)・30(金)の期間各講座3日間
- 開講時間 19:15~20:35(12/30のみ10:30~11:50)
- 受講料 1講座 12,000円 / 2講座セット 22,000円(教材費込・税別)
- 高2生 大学受験対策講座「英語」「数学」年末特訓 可児校・美濃加茂校
- 開講日程 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)・29(木)・30(金)の期間各講座3日間
- 開講時間 19:15~20:35 または 20:40~22:00(12/30のみ12:30~13:50)
- 受講料 1講座 12,000円 / 2講座セット 22,000円(教材費込・税別)
- 高2生 市連ウイングネット 冬期講習「理科」「社会」可児校・美濃加茂校
- 開講日程 12/25(日)・26(月)・27(火)・28(水)の4日間(理社いずれか選択)
- 開講時間 19:15~20:35(可児校理系クラス 25日および27日のみ20:40~22:00)
- 受講料 1講座 13,000円(税別) ※テキスト代として1講座につき別途1,000円が必要です。

■高3生 年末特訓会「センター試験直前講座」可児校一括開催

開講日時 「物理」「歴史」選択 12/25(日)・26(月) 18:30~22:00
「化学」「公民」選択 12/27(火)・28(水) 18:30~22:00
「地理」12/25(日)・28(水) 13:00~16:30 (以上理社各講座2日間)
「数学」12/29(木) 10:00~20:00 「英語」12/30(金) 10:00~20:00

受講料 1講座 16,000円(教材費込・税別)

■高3生 市連ウイングネット 冬期・直前講習「取り放題パック」可児校・美濃加茂校

開講期間 12/5(月)~1/31(火)の期間中 受講および自習室利用可

開講時間 平日/15:00~22:00 土/13:00~22:00 冬期期間/10:00~22:00

受講料 全118講座(1講座100分×4回)取り放題パック 70,000円(税別)
※テキスト代として1講座につき別途1,000円が必要です。

立志塾 小学部・中学部・高校部

立志塾 可児校 立志塾 美濃加茂校

可児市広見4-5 (可児市広見NTT可児ビル北) 美濃加茂市大手町2-156 (JR美濃太田駅北口すぐ)

▼フリーダイヤルで「講習会」または「希望」とお伝えください

0120-920-577

※受付時間/AM10:00~PM8:00(日・祝日を除きます)

The News of 立志塾

凡人スピリット

2016.12 Vol.88

【特集】冬期講習会

中学部

2016冬期講習会直前!!

立志塾の 先輩・先生に聞く

冬休み効果的活用法

高校部

2016冬期・直前講習会スタート!!

高3生「いよいよ本番!! 後悔のない受験へ」

高2生「受験を意識する冬!!」

高1生「全国レベルに挑戦!!」

小学部

2016冬期講習会スタート!!

実力アップの冬

数をこなすだけの「パターン学習」では本当の力は付かない!!

立志塾の最新の情報は⇒ 公式サイト <http://www.sylvan.jp/> お問い合わせは フリーダイヤル 0120-920-577

凡人スピリット 2016.12

Vol.88

平成28年11月14日発行 発行:立志塾・立志キッズエデュケーショナルグループ
所在地:岐阜県可児市広見4-5 電話:0574-61-5245 FAX:0574-61-5248 ウェブサイト: <http://www.sylvan.jp/>

立志塾

RISSHI JUKU
SINCE 1993



中学部
高校受験科

01

2016冬期講習会直前!!

立志塾中学部講師陣から、受験に挑む

中3受験生へ。

立志塾の
先輩でもある
立志塾中学部
の講師から
メッセージ

▶冬休みは、圧倒的な勉強量で自信を確立すべき時期です。

冬休み▶▶▶▶
効果的活用法を
伝授します。



青木萌恵 先生

愛知県立大学 外国語学部 1年
(向陽中・可見高出身 2016年卒塾)

「苦手科目をつぶして自信をつけよう!」

冬はまとまった時間がとれる最後のチャンスなので、伸び幅の大きい苦手科目に時間を多く割くと思います。私は当時苦手だった英文文と数学を克服するために集中的に時間を使いましたが、かなりできるようになり、自信になりました。今までやった問題でいいので、確実にできるようにすることが大切です。頑張らしましょう!



山田有沙 先生

金城学院大学 生活環境学部 1年
(中部中・可見高出身 2016年卒塾)

「逃げずにやりきることが絶対に大切!!」

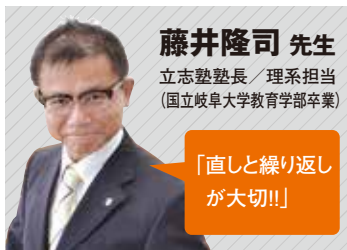
私は中学校から立志塾で勉強をしていましたが、中3の夏期講習会の終盤に自分に負け、塾に行かなくなったことがありました。「私はダメな人間だ。」と自己嫌悪に陥り、落ち込みました。そのことを反省して、冬はやりきりました。自信になりました。逃げずにやるべきことをやることで、結果を出す上でも、後悔しないためにも大切です。頑張らしましょう。

02

可児校・美濃加茂校 中1・中2・中3生

立志塾冬期講習会

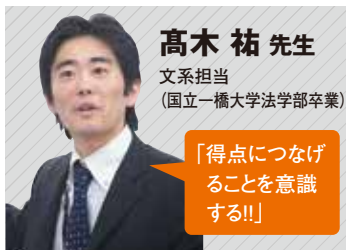
12月25日(日)スタート!!



藤井隆司 先生
立志塾塾長 / 理系担当
(国立岐阜大学教育学部卒業)

「直しと繰り返しが大切!!」

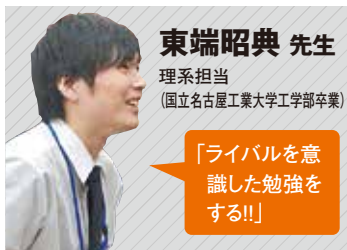
初見の問題で解けないことに凹むことはありません。それよりも同じ問題、同じパターンの問題が出たら解けるようにすることが大切です。そのために直しを徹底すること、そして忘れないように繰り返すこと。この2点を意識して勉強に取り組んでいこう。



高木 祐 先生
文系担当
(国立一橋大学法学部卒業)

「得点につなげることを意識する!!」

「試験勉強」とは、できない問題をできるようにすることをいいます。みなさん、本当に「試験勉強」をしていますか? 間違えた問題は次に見たができますか? 試験直前期の冬休みは特に時間が貴重です。得点につながる勉強を強く意識してくださいね。



東端昭典 先生
理系担当
(国立名古屋工業大学工学部卒業)

「ライバルを意識した勉強をする!!」

高校入試は多くの子が合格していく試験です。勝ちにいくというよりもまず「負けない形」をつくるのが大切です。ライバルの受験生が解ける問題で失点をしていますか? 難しい問題に手を出す前に、周りの受験生ができる問題を解けるように意識しよう。



高校部
大学受験科

03

いよいよ本番の高3生!

後悔のない受験へ。

2016冬期講習会 12月5日スタート!!

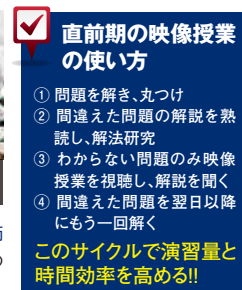
立志塾の
卒業生から
高3受験生への
アドバイス

▶「量」と「時間効率」を最大化、冬期・直前講習取り放題



冬期・直前講習に求められるもの、それは圧倒的な量と、時間効率です。立志塾の冬期直前講習は、映像

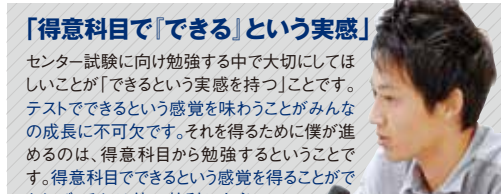
授業が取り放題です。映像授業をビジュアル参考書、問題集としてとらえ12月、1月、2月の直前期に圧倒的な量を確保します。また扱う問題は予備校講師が厳選した良問ばかり。解説もあるため量だけでなく質も確保されます。



直前期の映像授業の使い方

- ① 問題を解き、丸つけ
- ② 間違えた問題の解説を熟読し、解法研究
- ③ わからない問題のみ映像授業を視聴し、解説を聞く
- ④ 間違えた問題を翌日以降にもう一回解く

このサイクルで演習量と時間効率を高める!!



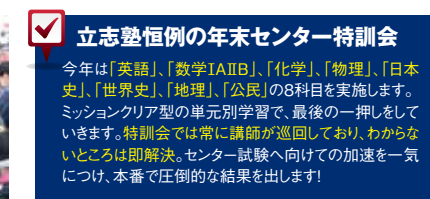
「得意科目で『できる』という実感」

センター試験に向け勉強する中で大切にしてほしいことが「できるという実感を持つ」ことです。テストでできるという感覚を味わうことがみんなの成長に不可欠です。それを得るために僕が進めるのは、得意科目から勉強することです。得意科目でできるという感覚を得ることができれば、それは他の教科にも必ず派生します。これはモチベーションの維持にもつながります。得意教科の学習でリズムを作り受験を乗り越えてください。

後藤雄基 先生

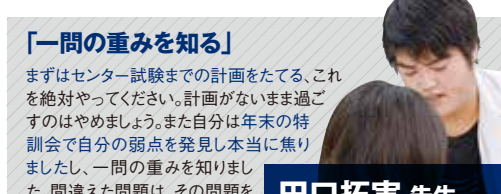
名古屋大学 医学部保健学科
(2012年卒塾/高校部講師)

▶立志塾名物高3生年末センター特訓



立志塾恒例の年末センター特訓会

今年は「英語」、「数学IAIIB」、「化学」、「物理」、「日本史」、「世界史」、「地理」、「公民」の8科目を実施します。ミッション型の実践型学習で、最後の仕上げを行います。特訓会では常に講師が巡回しており、わからないところは即解決。センター試験に向けての加速を一気につけ、本番で圧倒的な結果を出します!



「一問の重みを知る」

まずはセンター試験までの計画をたてる、これを絶対やってください。計画がないまま過ごすのはやめましょう。また自分は年末の特訓会で自分の弱点を発見し本当に焦りましたし、一問の重みを知りました。間違えた問題は、その問題を直すだけではなく、間違えた問題のテーマ全体を演習してください。間違えた内容は徹底的に。

田口拓実 先生

岐阜大学 応用生物科学部
(2016年卒塾/高校部講師)

04

受験生であることを意識する冬
高2生受験へ向けスタート!

立志塾の
卒業生から
高3受験生への
アドバイス

▶「受験対策」冬期講習3本の矢

① 文系数学「センター対策スタート講座」
理系数学「数学Ⅲ対策スタート講座」

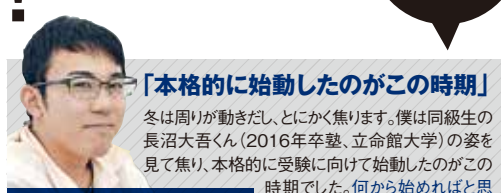
数学は大学入試の過去問を活用し、受験問題に挑戦し始めます。

② 受験対策英語「読解力養成講座」

受験英語の要は長文です。どのように長文に取り組んでいくのか、立志塾のノウハウを伝えていきます。

③ 理科・社会の受験対策講座

受験に向けて理科、社会が本格的にスタートです。3月以降受講していく授業の導入であり、受験勉強の核になる内容です。



「本格的に始動したのがこの時期」

冬は周りが動きだし、とにかく焦ります。僕は同級生の長沼大吾くん(2016年卒塾、立命館大学)の姿を見て焦り、本格的に受験に向けて始動したのがこの時期でした。何から始めればよいかわかりませんが、英語はまず語彙。単語だけでなく、受験を意識して熟語を覚え始めてください。英語では熟語がライバルたちと差をつけます。

西田龍人 先生

名古屋市立大学人文社会学部
(2015年卒塾/高校部講師)

「年末のテスト結果を見て冬の勉強の計画を」

センター試験をもっと意識したのが実はこの時期。受験勉強とは「できないことをできるようにすること」。テストの結果は自分の勉強すべき内容を浮き彫りにしてくれるので、年末のテスト結果を見て冬の勉強の計画をたてよう。

田口拓実 先生

岐阜大学 応用生物科学部
(2016年卒塾/高校部講師)

▶受験で結果を出すために3月までの流れ

1月
中旬

「センター即日模試」

先輩が受けるセンター試験と全く同じ問題に挑戦。現時点での目標とのギャップを把握し、受験戦略を練っていきます。

1月
下旬

「新高3進級説明会」

毎年可児市文化創造センター「ala」にて行われます。高3生の新年度カリキュラム、「立志塾の戦略」を発表していきます。

2月

「新高3プレ授業スタート」

3月

「新年度開講」



05

高1生冬期講習
全国レベルへ挑戦!!

全国模試の英語長文を解き切るために必要なポイントは2つ。「単語」と「英文解釈」。単語に関しては通常の授業にて力をつけてきています。冬はその単語力を生かすべく「英文解釈」の技術を高めていきます。

数学は関数・図形の2大分野にフォーカスしていきます。立志塾の数学メソッド「情報交換」を駆使して、全国模試レベルに対応できるようにどのよう問題をつまめるかを伝授します。

英語 全国模試の長文を見切る「英文解釈」
数学 全国模試の難問を見切る「情報交換」

